

多くの観光客で賑わう一番街の中央にある、幸町観光案内所。土・日曜日ともなると数百人の観光客が訪れます。同案内所の入り口付近に記念スタンプが置いてありました。



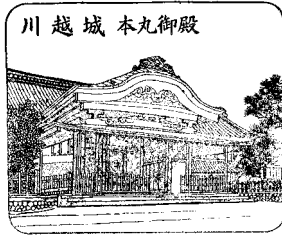
上手に押せるかな？

記念スタンプは全部で六種類。太田道灌・川越まつりの山車・川越城本丸御殿・喜多院多宝塔・どろぼう橋・葵の御紋の絵柄です。取材した日、ちょうど来ていた子どもたちは、楽しそうにスタンプを押していました。台紙にきれいにスタンプを押すことができたと、誇らしげな顔が印象的でした。また、川越に遊びに来てくださいいね。



太田道灌

かわいらしい太田道灌



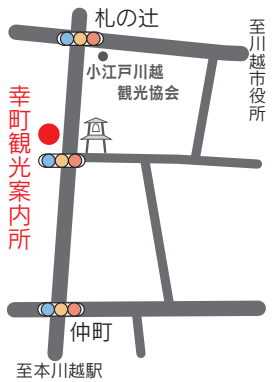
川越城本丸御殿

風格のある川越城本丸御殿



小江戸川越

川越まつりの山車



至本川越駅

川越ならではの礼儀作法など

小江戸のならわし・その六 名のり



最近は見かけなくなりましたが、以前は他家を訪問するときには、一つの型がありました。例えば、近所のごくごく古い付き合いのある家へ出向く場合でも、必ず「町内の〇〇でございませ……」と判で押したような名のりをしたものでした。家どうしが三百年来旧知の間柄でも、玄関に立ったとき、あるいは店に入ったとき、名のりもせずにつこり笑って用談に入るといふことをぶしつけだと思つたのでしょうか。今となつては、わかりにくいことかもしれません。慣れるといふことを嫌う、つまり、親しみが過ぎて守るべき礼儀を忘れるということに注意していただいましょう。

*文化財保護協会顧問・宮岡正一郎さん(みやおか しょういちろう)から伺つた話を、広報室がまとめました。

どんぐり

編集後記

雨と台風の影響で1度は中止になった花火大会。市民の皆さんから多くの声が寄せられて、8月24日に開催しました▶当日は快晴だった天気、夕方には黒雲が迫って雷注意報が発令され、市内や近隣市町の一部では夕立との情報に心配しました。しかし、花火を心待ちにしていた皆さんと関係者の開催に対する熱意に天が味方し、会場周辺では降雨なし。心地よいそよ風の中、第18回小江戸川越花火大会は光の幻想曲を奏でて無事終了しました▶場所によっては突然の降雨に中止を予測した方もいたのではないのでしょうか。天候を心配して時間を早めて始めたものの約14万人の人出に迷子なども多く、進行に影響が出て終了時刻を超えてしまい、近隣の皆さんにご迷惑をおかけしたことと思います▶来年の花火大会をご期待ください。